

科学的探究Ⅰ 校内発表会

令和3年3月5日(金) 本校

科学的探究Ⅰ（1学年全員で実施する課題研究）の活動の集大成と言える校内発表会を、3月5日に、群馬大学から太田直哉先生・佐野史先生、高崎経済大学から矢野修一先生をお招きして行いました。

発表はポスターセッション形式で行い、生徒たちは興味のあるタイトルの班に行き、説明を聞いたり、質疑応答を行います。どの班も、質問者が入れ替わり立ち替わりやってきて、発表者は自身の研究が伝わるように工夫していました。質問者同士でも、お互いの質問を聞くことで、視点が広がっていく様子が見られました。

また、教員を中心に優秀賞の選出を行いました。選出にあたっては、わかりやすく工夫された発表やポスターになっているか、仮説に対応した実験方法・結論になっているかなど総合的に判断して、全80研究のうち20研究が選出されました。

お招きした先生からは、発表の仕方、実験結果の妥当性の示し方、課題を正しく認識する方法など、来年度生徒が取り組むことになる科学的探究Ⅱの参考になることをご講評いただきました。

生徒はこの1年間、失敗から学び、問いを重ねることを目標に研究活動を行ってきました。生徒が研究を始めた時には単なる疑問だった研究テーマでしたが、生徒それぞれが定義を明確化し、仮説を設定していく中で、各班毎のオリジナルの研究へと昇華させることに成功しました。



発表会場



発表の様子